

甲府市地球温暖化対策実行計画
（区域施策編）
平成27年度年次報告書

平成29年3月
甲 府 市

目次

第1章 甲府市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について

- 1 実行計画の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 実行計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 3 実行計画の計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 4 目標年次と削減目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 5 対象とする温室効果ガスの種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 6 対象とする部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 7 重点プロジェクト（6つのアクションプランと適応策）・・・・・・2

第2章 2015（平成27）年度の施策の実施状況

- 1 重点プロジェクト（見直し前の7つのアクションプラン）進捗状況・・・・4
- 2 重点プロジェクト（見直し前の7つのアクションプラン）取り組み状況・・8

第3章 施策の検証

- 1 実行計画の推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
- 2 甲府市地球温暖化対策実行計画推進委員会からの意見・・・・・・・・・・32

【資料】

- (1) 甲府市地球温暖化対策実行計画推進委員会委員名簿・・・・・・・・・・34
- (2) 平成28年度からの重点プロジェクト（6つのアクションプランと適応策）35

第1章 甲府市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について

1 実行計画の目的

- 「甲府市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」（以下「実行計画」という。）は、平成20年6月に一部改正された「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、区域の自然的社会的条件に応じて温室効果ガスの排出の抑制等を行うための施策に関する事項を定めたものです。
- 市民、事業者、行政等の多様な主体の参加・連携により、地域特性に応じた地球温暖化対策の取り組みを推進し、まちづくりの基本目標の一つである「自然と都市機能が調和する快適なまちをつくる（環境）」（第六次甲府市総合計画）の実現を目指すとともに、地球温暖化対策及び省エネルギー対策に貢献することを目的としています。

2 実行計画の位置づけ

- 実行計画は、平成18年度に策定された「新甲府市地球温暖化対策推進計画」を引き継ぐとともに、策定にあたっては本市の総合的かつ計画的な行政運営の指針である「第六次甲府市総合計画」のもと、本市の環境に配慮した行政を展開していくうえで最も基本となる「第二次甲府市環境基本計画」を上位計画とし、本市の都市整備に関わる施策の体系的指針である「甲府市都市計画マスタープラン」等の関係計画や関係施策との連携を図っています。

3 実行計画の計画期間

- 実行計画の計画期間は、中期2030（平成42）年度*、長期2050（平成62）年度であり、基準年については、2008（平成20）年度としています。

4 目標年次と削減目標

- 実行計画の温室効果ガスの排出削減目標は、基準年の2008（平成20）年度比で
中期目標は、2030（平成42）年度までに、25%削減*
長期目標は、2050（平成62）年度までに、80%削減
としています。

5 対象とする温室効果ガスの種類

- 対象となっている温室効果ガスは、二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、一酸化二窒素（N₂O）、ハイドロフルオロカーボン（HFC）、パーフルオロカーボン（PFC）、六フッ化硫黄（SF₆）です。

※ 「3 実行計画の計画期間」及び「4 目標年次と削減目標」の中期目標について、策定当初は『2020（平成32）年度』に設定していました。

6 対象とする部門

- エネルギー起源の温室効果ガスについては、国のエネルギー消費の統計上の分類に合わせて、「産業部門」、「民生家庭部門」、「民生業務部門（民間）」、「民生業務部門（公共）」、「運輸部門」としています。
- 非エネルギー起源の温室効果ガスについては、「工業プロセス分野」、「廃棄物分野」、「農業分野」、「代替フロン等3ガス部門」としています。

7 重点プロジェクト（6つのアクションプランと適応策）

「2050年の甲府市の姿」と長期目標を念頭におきつつ、2030（H42）年度の中期目標の実現に向けた本市の重点的な取り組み（重点プロジェクト）として、温暖化の原因である温室効果ガスの排出を抑制する「6つのアクションプラン」と「地球温暖化への適応策」に取り組みます。（P36 参照）

※本実行計画は、東日本大震災直後に策定されたことから、震災以降の社会情勢等の変化を踏まえ、平成27年度末に計画の全体的な見直しを行いました。

このことから、本報告書（平成27年度年次報告書）では、見直し前の中期目標（2020（平成32）年度）に係る「7つのアクションプラン」の実施状況を報告します。

■ 国の地球温暖化対策計画〈平成28年5月閣議決定〉

2016年5月、国は地球温暖化対策計画を策定し、2030年度に2013年度比で26%削減する中期目標について、各主体が取り組むべき対策や国の施策を明記し、削減目標達成への道筋を付けるとともに、長期的目標として2050年までに80%の温室効果ガスの排出削減を目指すことを位置付けています。

この計画は、地球温暖化対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、地球温暖化対策推進法に基づき、「日本唯一の地球温暖化に関する総合計画」として策定されました。

その中で、家庭部門は二酸化炭素排出量を40%削減することが求められています。産業部門に偏りがちであったこれまでの取り組みと比較すると、国民の取り組みに関する割合が大きくなっています。家庭部門が40%削減するためには、従来の取り組みの単なる延長では達成が困難なため、国民に積極的かつ自主的な行動を促し、低炭素社会への変革やライフスタイルイノベーションへの展開を促進させることが重要です。

関係者の役割

市民

- 市民一人ひとりが、日々の暮らしにおいてエネルギーを大量に消費していることを自覚し、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入や身近なところから実践する省エネルギー行動、地球環境と調和したライフスタイルへの転換など、温室効果ガス排出量削減のための行動に積極的に取り組む役割を担います。

事業者

- 地域社会の構成員として、自らの企業活動と環境・エネルギー問題との関わりを十分に理解し、これらに留意した企業理念や行動指針を確立するなど、企業市民として地域社会や地域環境の保全に積極的に取り組む役割を担います。

学識経験者

- 地球温暖化やエネルギー関連の分野の知識を活かし、効果的かつ確実な地球温暖化対策を甲府市全域で取り組めるように助言を行う役割を担います。

NPO

- 各団体の知識や経験、専門性を活かし、日々の暮らしにおいて、地球温暖化対策や省エネルギーの情報提供、再生可能エネルギー施設の設置(市民共同発電等)、普及啓発・環境教育の実施など、市民及び事業者の自発的な取り組みを支援する役割を担います。また、地球温暖化対策に取り組むリーダー的存在となり、市民・事業者・行政との連携の橋渡しの役割を担います。

甲府市

- 市は、積極的に省エネルギー行動に取り組むとともに、情報提供・相談窓口など、地球温暖化及びエネルギーに関する広報活動、情報提供を行う役割を担います。さらに、生涯学習や子供たちの環境学習などの場の創出に努め、市民の知識を深める機会を提供する役割を担います。
- また、率先して公共施設への再生可能エネルギー導入を行うとともに、市民・事業者による再生可能エネルギー導入に対する支援を行う役割を担います。

第2章 2015（平成27）年度の施策の実施状況

1. 重点プロジェクト（7つのアクションプラン）の進捗状況

- 本報告書では、平成27年度の見直し前の「7つのアクションプラン」における進捗状況を記載しています。
- 目標値が定量化されている取り組みの実績については数値、進捗率については％で表し、また、目標値が定量化されていない取り組みの実績については「実施」「未実施」とし、進捗率については「実施：◎」「未実施：×」「一部実施：△」で表しました。

アクションプラン1 地域の担い手、協働による「わ」の構築《人づくり》			
取り組み	2020（平成32） 年度の目標値	2015（平成27） 年度の実績	進捗率
（1）環境教育の推進			
幼稚園・保育園・小学校における環境教育の推進	環境教育事業への参加児童数 延べ14,000人	1,942人 (延べ7,256人)	51.8%
地域・家庭における環境教育の推進	環境教育参加者数 延べ67,000人	8,691人 (延べ41,945人)	62.6%
（2）地域の人材育成			
地域コーディネーターの育成	地域コーディネーター数 延べ100人	0人 (延べ59人)	59.0%
市民・事業者等による「スマート宣言」の取り組み	スマート宣言者数 延べ1,000人	134人 (延べ134)	13.4%
（3）産学官民協働による「わ」の構築			
多様な担い手による活動の推進	セミナー開催数 延べ20回	4回 (延べ45回)	225.0%

アクションプラン2 スマートシティ甲府の創造《地域づくり》			
取り組み	2020（平成32） 年度の目標値	2015（平成27） 年度の実績	進捗率
（1）太陽光発電システムの導入促進			
公共施設への積極的導入	温室効果ガス削減量 200 t-CO ₂	削減見込6.5t-CO ₂ (延べ188.1 t-CO ₂)	94.1%
住宅用太陽光発電システムの導入促進	温室効果ガス削減量 4,600 t-CO ₂	削減見込563.0 t-CO ₂ (延べ4376.6 t-CO ₂)	95.1%
事業者への太陽光発電システムの導入促進	温室効果ガス排出削減量 8,000 t-CO ₂	11,417.8 t-CO ₂ * (H28.3月末時点)	142.7%

市民共同発電の推進	市民、NPO等との連携による推進	実施	◎
※資源エネルギー庁「固定価格買取制度情報公表ウェブサイト」平成28年3月末時点市区町村別導入量（B表）の太陽光発電設備10kw以上の実績による			
（２）バイオマスエネルギーの導入促進			
木質ボイラー・ストーブ等の普及促進	市民、NPO等との連携による推進	実施	◎
果樹剪定枝等の活用	果樹剪定枝年間利用量 450t/年	77.8t	17.3%
バイオディーゼル燃料（BDF）の利用促進	廃食用油回収量 8,500リットル/年	6,440リットル	75.8%
下水汚泥の利用検討	メタン発酵施設の導入によるエネルギー利用の検討	実施	◎
（３）その他の再生可能エネルギーの活用			
太陽光以外の再生可能エネルギーの導入検討	太陽光以外の再生可能エネルギーによる温室効果ガス排出削減量 200t-CO ₂	削減見込96t-CO ₂ (延べ300t-CO ₂)	15.0%

アクションプラン3 緑の育成、潤いのあるまちづくり《地域づくり》			
取り組み	2020（平成32） 年度の目標値	2015（平成27） 年度の実績	進捗率
（１）潤いと光あふれる森づくり（森林整備）			
森林整備の推進	森林による温室効果ガス吸収量 37,200t-CO ₂	37,200t-CO ₂	100%
県産材等木材の公共建築物等への利用促進	施設改修工事の際などの県産材等木材の利用	実施	◎
森林の保護、育成に関する意識の醸成	森林関係イベント等の開催	実施	◎
（２）緑あふれるまちづくり（都市緑化）			
育てる緑の推進	緑のカーテンモニター数 延べ1,000人	20人 (延べ346人)	34.6%
建物、道路等のヒートアイランド対策の推進	遮熱塗装等の推進	実施	◎
農地の活用	耕作放棄地の利用	実施	◎

アクションプラン4 クリーンエネルギー自動車の普及《日々の暮らし》			
取り組み	2020（平成32） 年度の目標値	2015（平成27） 年度の実績	進捗率
（1）電気自動車、プラグインハイブリッド車の普及促進			
充電設備の整備	急速充電器市内10か所	急速充電器8か所	80.0%
	普通充電器市内50か所	普通充電器26か所	52.0%
需要の創出	公用車への電気自動車の導入35台	3台 (平成27年度末)	8.6%
普及啓発活動	イベント、シンポジウム等への参加 人数延べ1,000人	118名 (延べ253人)	25.3%
（2）燃料電池車等の導入検討			
燃料電池車の導入検討	実用化レベルに対応して導入を検討	実施	◎
観光地におけるEV導入モデルの検討	自然環境保全、観光振興の観点から 導入を検討	実施	◎

アクションプラン5 スマートライフの推進《日々の暮らし》			
取り組み	2020（平成32） 年度の目標値	2015（平成27） 年度の実績	進捗率
（1）省エネ行動の実践			
エネルギーの見える化の推進	見える化機器モニター 延べ200件	0件 (延べ33件)	16.5%
省エネ行動の普及啓発	省エネ行動による温室効果ガス削減 量 19,500 t-CO ₂	実施	—
甲府市環境コミュニティの創出	地球温暖化対策に関するウェブサイ トの創設	実施	◎
本市の率直的省エネ行動の推進	事務事業による温室効果ガス 削減量 25%	66,979,065kg-CO ₂	基準年比 3.5%減
（2）住宅・機器による省エネの推進			
省エネ住宅の普及促進	省エネ住宅の普及による温室効果ガ ス削減量 850 t-CO ₂	削減見込 141.9 t-CO ₂ (延べ548.4 t-CO ₂)	64.5%
高効率給湯器の普及促進	高効率給湯器の普及による温室効果 ガス削減量 9,000 t-CO ₂	削減見込 80.6 t-CO ₂ (延べ377.9 t-CO ₂)	4.2%
LED照明の普及促進	照明の高効率化による温室効果ガス 削減量 16,500 t-CO ₂	実施	—
公共施設、道路、公園等照明 の高効率化	公共施設の照明の効率化による温室 効果ガス削減量 4,500 t-CO ₂	削減見込 206.7 t-CO ₂ (延べ352.5 t-CO ₂)	7.8%

※電気の使用に伴う排出量は平成26年度の東京電力調整後排出係数 0.000496t-CO₂/kWhを使用しています。

アクションプラン6 スマートムーブの推進《日々の暮らし》			
取り組み	2020（平成32） 年度の目標値	2015（平成27） 年度の実績	進捗率
（1）エコドライブの推進			
エコドライブの推進	講習会参加人数 延べ1,000人	253人 (延べ907人)	90.7%
（2）エコ通勤・エコ通学等の推進			
公共交通機関、自転車、徒歩等による通勤の推進	エコ通勤優良事業所数 100ヶ所	2社	2.0%
電動アシスト自転車、電動バイクの普及促進	電動アシスト自転車等の普及	実施	◎
（3）公共交通機関の利用促進			
公共交通機関の利便性の増進	甲府市公共交通体系基本構想の推進	実施	◎
コミュニティサイクル事業の検討	レンタサイクル事業の継続、拡大	実施	◎

アクションプラン7 循環型社会の構築《日々の暮らし》			
取り組み	2020（平成32） 年度の目標値	2015（平成27） 年度の実績	進捗率
（1）廃棄物の3Rの推進			
資源物排出の利便性の向上	24時間ステーションを年次的に設置	実施	◎
ごみの分別回収による減量化、再資源化の推進	プラスチック製容器包装、小型家電の分別回収の実施	未実施 (プラスチック製容器包装) 実施(小型家電)	△
リサイクルプラザの利用促進	利用人数70,000人/年	65,246人	93.2%
（2）バイオマス資源の「わ」の構築			
生ごみの減量化、再資源化の推進、落ち葉の堆肥化の検討	生ごみ処理器(機)の普及 200件/年	81件	40.5%
菜の花プロジェクト等の推進	地域による実施	実施	◎
（3）熱回収			
熱回収の検討	未利用熱エネルギーの有効利用の検討	未実施	×

地域の担い手、協働による「わ」の構築

～創出する・実現させる・支え合うひとづくり～

イチオシの取り組み 

●エコ×エネ子どもキャンプ

【山梨県地球温暖化防止活動推進センター（公益財団法人キープ協会）】

《内容》

エコ×エネ子どもキャンプでは、小学校4年生から中学校3年生を対象に、1泊2日で、「エコロジー」と「エネルギー」をテーマに、八ヶ岳の自然の中で行う「地産地消のおやつづくり」、「ナイトハイク」、「森・沢・探検」等を体験しながら、「ぐるぐる（循環）」と「つながり（生態系をはじめとした自然環境の関係性）」について、学ぶことができます。



エコ×エネキャンプの様子

《ポイント》

「環境問題」は「関係問題」とも言われ、人と人、人と自然のバランスが崩れた時に、様々な課題が生まれます。環境問題の解決には、「法・ルール」、「技術、知恵」、「意識変革」の3つのアプローチがあります。環境教育では、土台となる「意識変革」にアプローチしており、意識変革には心を動かす体験が肝要です。頭でわかっている、心が動かないと、人は行動につながりません。自然の中で体験するグループ活動は、学びとともに体験と発見が五感を刺激し、心を動かします。「生態系の中で人は生かされている」という感覚が、日常の暮らしを変化させていきます。

◆問い合わせ先：

山梨県地球温暖化防止活動推進センター（公益財団法人キープ協会） TEL0551-48-8011

イチオシの取り組み 

●スマート宣言 【スマートフロンティア甲府 × 甲府市環境部】

《内容》

「スマート宣言」は、環境イベントで体験したこと、学んだことから地球温暖化対策や省エネなどに関する取り組みや行動を宣言していただきます。

この「スマート宣言」は、参加者に宣言をしてもらうことで、環境保全の意識を深めるとともに、イベント参加後も温暖化防止や省エネ行動などを実践していただくことを目指しています。

スマートフロンティア甲府は市環境部と協働により、第18回環境リサイクルフェアにおいて、「スマート宣言」を実施しました。

《ポイント》

環境リサイクルフェアは、環境に関する様々なイベントや環境保全に取り組む各種団体の出展ブースがありますので、子どもから大人まで、楽しみながら、たくさんの意欲的な宣言をしていただきました。

市民一人ひとりが、この「スマート宣言」をきっかけに、温暖化防止や省エネ行動など、環境に優しいライフスタイルへの転換に結びついていくことを期待しています。

◆問い合わせ先 : スマートフロンティア甲府事務局 (環境部環境保全課内) TEL055-241-4312

(1) 環境教育の推進

《取り組みの内容》

保育園・幼稚園・小学校における環境教育の推進

<本市の取り組み>

- ◆小学5、6年生対象の「キッズ ISO14000 プログラム」 : 実施校 4校、参加児童数 241名
- ◆保育園・幼稚園児対象のペープサートの上演 : 実施 12園、参加園児数 970名
- ◆小学4、5、6年生対象の「太陽エネルギー体験教室」
: 実施校 11校、参加児童数 731名 (NPO 法人みどりの学校との協働)
- ◆環境教育副読本『環境にやさしい街 甲府』の作成・配布 : 市内小学校4年生に配布 1,997冊
- ◆ごみへらし隊による保育園・幼稚園・小学生を対象とした環境教育講座の開催
: 開催回数 89回、参加者数 4,852人
- ◆市内小中学校の学校林活動への協力(森林体験) : 実施6校 参加者数 878名
- ◆市内小学校3校の出前講座(森林と水)の開催 : 参加児童 65名

<市民、事業者、NPOの取り組み>

【山梨交通株式会社】

- ◆小学校低学年・支援学校生を対象とした「出前授業」乗車体験
: 参加学校数 2校、参加児童・生徒数 146名

【甲府市公立小中学校長会】

- ◆目指す「2050年の甲府市の姿」を多様な方法により、あらゆる教育現場に活かし、児童・生徒に未来のイメージ化を図る : 実施数 27校
- ◆循環型エネルギー施設・設備の設定によりミニスマートライフ、省エネを日常的に体験させる
: 実施数 31校
- ◆教育課程における環境教育の中で、甲府市の重点プロジェクトを学ぶ時間を位置づける(1、2年は生活科、3年は総合、4年は社会、総合、5、6年は理科、総合) : 実施数 30校
- ◆児童会活動の中で、環境問題に取り組む活動の実施(エコキャップ集め、ゴミの分別、牛乳パック回収、ゴミ拾い愛町奉仕作業等) : 実施数 36校

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆甲府市と協働で太陽エネルギー体験教室、地球温暖化防止センターと協働で地球温暖化防止教室、エコティーチャー等として学習会の開催 : 実施回数 11 回、参加児童数 721 人

【山梨県地球温暖化防止活動推進センター】

- ◆エコ×エネ子どもキャンプ(やまなし環境財団委託事業)
7 月及び 10 月に、森の中での楽しみながらの体験を通して地球温暖化防止の必要性と大切さを学ぶ教室の実施 : 実施回数 2 回 参加児童・生徒 43 人

地域・家庭における環境教育の推進

<本市の取り組み>

- ◆環境リサイクルフェアの開催 : 参加者数 5,900 名
- ◆ごみへらし隊による教育機関や自治会、個人グループへの出前講座(ごみへらしま専科)の開催 : 開催回数 86 回、参加者数 2,791 人
- ◆なでしこフェア、もってけ市の開催 : 参加者総数 1,250 人
- ◆出前講座「ごみへらしま専科」、「地球温暖化について」、「身近な環境問題について」 : 開催数 4 回
- ◆市民農園を活用した、自然・農業とふれあう環境教育の推進 : 貸付 49 区画
- ◆農林業まつりでの「木工体験コーナー」において、親子で木工工作を体験し、木の温かみを学ぶ : 参加者数 300 人

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【甲府商工会議所】

- ◆環境問題に取り組む「人づくり」と環境と経済を両立させた「持続可能な社会」の促進を目指す「eco 検定」の実施 : 実施回数 2 回 受験者数 101 人

【甲府市公立小中学校長会】

- ◆事業者や NPO と連携、専門性を活かした出前授業や体験学習の充実(環境問題に関する) : 実施数 21 校
- ◆家庭や地域との連携による、荒川河川敷清掃、親子クリーン作戦、地域の清掃活動の実施 : 実施数 33 校

【生活協同組合パルシステム山梨】

- ◆環境関連出前講座の実施
「手漉きハガキ」、「自然派！お掃除」、「廃食油リサイクル(エコキャンドル作り)」
: 講座の開催 全県で 46 回 参加者数 808 人(うち甲府市内は 5 回 120 人)

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆エコティーチャーとして学習会やワークショップを開催 : 開催数 21 回 参加者数 1,445 人

【甲府市地球温暖化対策地域協議会】

- ◆山宮保育園における太陽光発電を中心とした園児・保護者向け環境教育の実施

:参加者(園児・保護者)数 90人

- ◆環境イベント等での省エネ・廃棄物削減の普及啓発

環境リサイクルフェアにおいてエコプレート配布(参加者300人)、「緑のカーテン」づくりセミナー(参加者88人)・地球温暖化対策防止推進セミナー(参加者195人)、エコプロダクツ2015への参加(3回)、甲府市環境プログラムの実施(4回 参加者129人)

- ◆協議会のWebサイトの運営と、HP上に温暖化対策や補助金制度に関する情報の提供

:Webサイトアクセス数 :3,500件

(2) 地域の人材育成

《取り組みの内容》

地域コーディネーターの育成

<本市の取り組み>

- ◆地域密着市民セミナー等のイベントを通じ、現コーディネーター(スマートライフスタイルコーディネーター)の育成を実施

<市民、事業者、NPOの取り組み>

【東京電力(株)山梨支店甲府支社】

- ◆東京電力HPで、「電気の上手な使い方・選び方」のほか、「冬の電気の使い方」など情報提供

【生活協同組合パルシステム山梨】

- ◆環境省家庭エコ診断制度、「うちエコ診断士」として2名が継続し登録

【山梨県地球温暖化防止活動推進センター】

- ◆地球温暖化対策推進員研修会の開催 :開催2回、参加者数99人

市民・事業者等による「スマート宣言」の推進

<本市の取り組み>

- ◆市民・事業者等による「スマート宣言」の推進 :宣言者数134人

(3) 産学官民協働による「わ」の構築

《取り組みの内容》

多様な担い手による活動の推進

<本市の取り組み>

- ◆甲府市地球温暖化対策地域協議会との協働で、「地球温暖化防止推進セミナー」を開催

:参加者数195名

- ◆スマートフロンティア甲府との協働により、地域密着市民セミナー「地球温暖化による山梨への影響に迫る」、創作落語「お〜い!〇〇君」を開催

- ◆地球温暖化防止推進セミナーにて、Jクレジット制度でのカーボン・オフセットを実施(1t分の二酸化炭素) :セミナー開催回数 1回
- ◆平成 27 年 3 月に策定した「甲府市環境プログラム」を小中学校や公共機関に配布し、プログラムを実施 :実施回数 5回 参加者数 292人
- ◆スマートフロンティア甲府が養成した「スマートライフスタイルコーディネーター」が自ら発案、企画するスマートプロジェクトにより、地域における省エネの推進や温暖化対策に貢献する取り組みの実施 :実施件数 2件

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆市民立共同発電所の運営モデルについての情報提供
山城地区・山宮地区の市民立共同発電所における、地域の多様な主体と協働による管理・運営、啓発活動の実施 :開催数 6回 参加者数 465人

【甲府市地球温暖化対策地域協議会】

- ◆山梨県内の環境関連団体との連携の拡大 :6回
 - ① 県内の地球温暖化対策地域協議会との交流会の参加
 - ② 「広がれエコスタジアム小瀬」実行委員会との連携
 - ③ その他の団体・企業・学校等との連携

【山梨県地球温暖化防止活動推進センター】

- ◆山梨県環境教育ネットワーク(仮称)について、大学関係者・県及び市町村関係者・NPO 関係者等と意見交換会の実施

スマートシティ甲府の創造

～エネルギーの地産池消・地域エネルギー自給システムの構築

イチオシの取り組み

●木質ボイラーの導入診断 【やまなし木質バイオマス協議会】

《内容》

木質ボイラーの導入診断は、化石燃料のボイラーを利用している事業所や、木質バイオマスボイラー等の設備導入を希望する施設などに対して、木質バイオマスに精通した専門家を派遣し、導入を図るために必要な指導・助言を行うとともに、木質バイオマスボイラーを導入した場合のインシヤルコスト及びランニングコストなどの経済性や導入可能性、CO₂削減などについて出張診断を行います。平成27年度は6件の調査を実施しましたが、平成26年度に診断を受けた7件の内、2件に木質ボイラーの導入が決まりました。

《ポイント》

現在、使用しているボイラーの老朽化や、また耐用年数が近づいて買換えを検討されている場合は、木質ボイラーの導入診断を受けてみましょう。

家庭用の小さなものから、学校や工場等の大規模な施設まで、ご相談がいただければ、専門家を派遣いたします。

導入には、メンテナンスを地元でできる体制等も必要ですので、それぞれの場所に合った方法を専門家と共に考え、より良い方向性を見出すのが成功の鍵です！

まずは、木質ボイラー導入の可能性について、まずは一度専門家に相談してみましょう。

◆問い合わせ先 : やまなし木質バイオマス協議会 Tel.055-225-6834



木質ボイラー導入診断の様子

(1) 太陽光発電システムの導入促進

《取り組みの内容》

公共施設等への積極的導入

<本市の取り組み>

◆公共施設への太陽光発電システムの導入

- ・相生福祉センターに10kWの太陽光発電システム設置
- ・甲府市リサイクルプラザに10kWの太陽光発電システムと15kWhの蓄電池を設置

<市民、事業者、NPOの取り組み>

【NPO法人みどりの学校】

◆市民立共同発電所の運営モデルについての情報提供(再掲)

山城ひまわり第1、第2発電所他、設置に協力した発電所を活かした啓発活動を行うほか、各種会合・学習会で紹介・啓発 : 開催数:6回 参加者465人

住宅用太陽光発電システムの導入促進

<本市の取り組み>

- ◆甲府市地球温暖化対策導入促進助成金制度(住宅用太陽光発電システム導入に対する助成)
:助成件数 225 件

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆太陽光発電システム導入やエネルギーの賢い使い方のノウハウの提供。太陽光発電所ネットワークに協力、県内太陽光発電設置家庭の自家消費分を、グリーン電力証書として、甲府市環境リサイクルフェアやヴァンフォーレ甲府の試合でのイベント、および事業所等での使用を促す啓発活動の実施

:実施回数 30 回、参加者数 2,136 人

- ◆住宅用太陽光発電パネルの相談対応・健康診断

住宅に設置された太陽光発電パネルの不具合等の相談を受け、調査し、メンテナンスの促進

:相談対応 1 件(甲府市内)

【甲府市地球温暖化対策地域協議会】

- ◆山宮保育園太陽光発電施設を活用し、発電量モニタリング結果等開示による導入促進の啓発活動を開催 :開催数 3 回

事業者への太陽光発電システムの導入促進

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【国母工業団地工業会】

- ◆クリーンエネルギー(太陽光発電)システムの導入【パイオニア・マイクロ・テクノロジー(株)・パナソニック ファクトリーソリューションズ(株)・横河マニュファクチャリング(株)・(株)サンニチ印刷・(株)東日製作所】 :発電量 計 1,162,120kwh パネル枚数 5,364 枚

市民共同発電の推進

<本市の取り組み>

- ◆「甲府市市民立共同発電事業助成金制度」により、NPO(市民団体)等が実施する自然エネルギー発電設備を設置運営した費用の一部を助成し、CO₂削減の推進 :1 件「山城地区市民立共同発電所」

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆市民立共同発電所の運営モデルについての情報提供(再掲)

山城ひまわり第 1、第 2 発電所他、設置に協力した発電所を活かした啓発活動を行うほか、各種会合・学習会で紹介・啓発の実施 :実施回数 5 回 参加者 385 人

(2) バイオマスエネルギーの導入促進

《取り組みの内容》

木質ボイラー・ストーブ等の普及促進

<本市の取り組み>

- ◆甲府市地球温暖化対策導入促進助成金制度(木質ペレットストーブ導入に対する助成)
:助成件数 8 件

- ◆スマートフロンティア甲府と協働 リサイクルフェアで木質バイオマスの有効利用について、果樹剪定枝を活用したきのこ栽培の研究の展示

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【生活協同組合パルシステム山梨】

- ◆木質ペレットストーブ 2 台(既存)継続使用(西桂センター、いちのみやセンター)

:ペレット使用量 1,432(kg)

【やまなし木質バイオマス協議会】

- ◆木質バイオマス燃料を利用している施設への事業者向け見学会の開催(山梨県委託事業)

:参加者数 40 人

- ◆「やまなし木質バイオマス情報交換会」の開催(山梨県委託事業)

:開催数 2 回、参加者数 104 人

- ◆木質ボイラーの設備導入希望者に対し、県外から専門技術者を派遣し、化石燃料との経済性の比較や、導入に対する適正規模等の導入診断 :派遣件数 6 件

- ◆木質ボイラーストーブの普及促進のため、環境リサイクルフェアへの出展

果樹剪定枝等の活用

<本市の取り組み>

- ◆甲府市のモデル地区におけるぶどうの剪定枝の特別収集と有効利用

:80 名 144 箇所 収集量 77.80t

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【甲府市自治会連合会】

- ◆甲府市のモデル地区におけるぶどうの剪定枝の特別収集に協力

: 4 地区 甲運地区、山城地区、里垣地区、玉諸地区

バイオディーゼル燃料 (BDF) の利用促進

<本市の取り組み>

- ◆食用油(廃食油)の回収及び回収場所の提供 :廃食油回収量 6,440ℓ

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【山梨交通株式会社】

- ◆関連事業所からの廃食油を回収し、BDF を自社精製し、営業車両(バス 2 両・トラック 1 両)の軽油代替燃料として使用 :BDF 精製・使用量 17,700ℓ(45,666kg-CO₂削減)

【生活協同組合パルシステム山梨】

- ◆組合員からの廃食油回収し、県内 NPO 法人に引き渡し、バイオディーゼルへの燃料化

:回収量 6,200ℓ

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆廃食油回収、菜の花栽培への協力、啓発活動

小瀬の畑の菜種収穫作業に、みどりの学校メンバー参加

下水汚泥の利用検討

<本市の取り組み>

- ◆下水汚泥焼却灰を「構造用人工軽量骨材」の原料として再利用 :再利用量 656.77t

(3) その他の再生可能エネルギーの活用

《取り組みの内容》

太陽光以外の再生可能エネルギーの導入検討

<本市の取り組み>

- ◆上下水道における再生可能エネルギーの利活用として、山宮減圧槽に小水力発電を設置し、平成 21 年 4 月より運営開始 :平成 27 年度総発電量 1,201,370 kWh(607t-CO₂削減)
- ◆甲府市地球温暖化対策導入促進助成金(再掲)
:住宅用太陽光発電システム 225 件 高効率給湯器 252 件 木質ペレットストーブ 8 件

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【甲府市地球温暖化対策地域協議会】

- ◆小水力発電の普及促進 小水力発電施設(カワセミ 1 号)の見学会・普及啓発及び小水力発電候補地の調査と企画 :見学会の開催 3 回

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆太陽熱温水器の利用促進のための情報提供(各種学習会での情報提供や、うちエコ診断士として、パルシステム組合員への情報提供) :各種学習会・イベント実施回数 31 回 参加者 2,216 人

緑の育成、潤いのあるまちづくり

～森林整備・都市緑化・ヒートアイランド対策～

イチオシの取り組み

●緑のカーテンの普及促進 【甲府市地球温暖化対策地域協議会】

《内容》

甲府市地球温暖化対策地域協議会では、設立当初より緑のカーテンセミナーを開催して、会員が種から育てたゴーヤ苗を市民へ配布し、緑のカーテンの普及を実践しています。

この継続した取り組みにより、住宅や施設、事務所などでみどりのカーテンに取り組むようになり、地球温暖化に対する意識が甲府市全体で高まっています。

《ポイント》

緑のカーテンセミナーでは、緑のカーテンの作り方を長年の経験から培った情報から会員自らが市民に指導しています。また、会員で作成したゴーヤレシピも配布し、おいしく食べられることも教えています。

なお、会員で栽培したゴーヤ苗は、市民だけでなく幼稚園・保育園(所)や学校、公共機関にも配布しています。特に幼稚園等では、子ども達への環境教育の一旦も担っています。

ゴーヤ苗の配布者には、緑のカーテン観察記録を提出していただき、様々なイベントで展示し、家族や仲間と一緒に楽しみながら取り組むことが出来ることを伝えています。



緑のカーテンセミナーの様子

◆問い合わせ先 : 甲府市地球温暖化対策地域協議会事務局 Tel055-241-4312

(1) 潤いと光あふれる森づくり (森林整備)

《取り組みの内容》

森林整備の推進

<本市の取り組み>

- ◆甲府市有林(人工林)の間伐事業 : 実施面積 9.12ha
- ◆民有林の人工林整備の実施 : 造林面積 1.14ha 下刈面積 12.36ha 枝打面積 1.02ha
- ◆森林病虫害防除事業の実施 : <くん蒸処理数量 551 m³ 薬剤処理数量 78 m³
- ◆間伐材の有効活用 : 販売数量 197 m³

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【中央森林組合】

- ◆間伐整備(甲府市の民有林で間伐材の搬出) : 搬出材積 1,211 m³
- ◆民有林の下草刈り : 下草刈り面積 25.3ha

【やまなし木質バイオマス協議会】

◆地域の間伐材を利用した薪づくり

木質ボイラー・ストーブの普及促進を図るため、薪づくりの研修会の開催 :開催数 3回 参加者数 30人

県産材等木材の公共建築物等への利用促進

<本市の取り組み>

◆公共施設への県産材等木材の利用について

ホームページ温暖化対策情報サイト「こうふの eco」で紹介

森林の保護、育成に関する意識の醸成

<本市の取り組み>

◆「水源林植樹の集い」の開催、奥御岳市有林内での植樹活動

:参加者 448人 植栽面積 0.3ha 植栽本数 900本

◆森林を利用した環境教育の推進

自然とふれあいながら間伐体験やネイチャーゲームを体験する環境教育の実施

:参加者 ボーイスカウト 40人

◆農林業まつりを通じて、祖父母、親、子どもの3世代が木工体験を通じ、木の温かみや大切さを学ぶ

:参加者 300人

<市民、事業者、NPOの取り組み>

【中央森林組合】

◆里山林の整備 荒廃した里山など間伐整備により健全な森林に再生 :再生面積 286.0ha

(2) 緑あふれるまちづくり (都市緑化)

《取り組みの内容》

育てる緑の推進

<本市の取り組み>

◆緑のカーテンづくりセミナーの開催

:苗の配布数 幼稚園等 450本、小学校 530本、公共施設 356本、モニター数 20人

◆市立甲府病院の壁や窓、上下水道局本庁舎南側に緑のカーテンを設置

◆生垣設置助成 :生け垣の延長 66.2m 7件

◆花いっぱい緑いっぱい運動の推進(6種類の花苗の配布)

:参加団体数 105団体、花苗配布数 111,979株

◆市民緑化教室の開催 :開催数 5回

◆新築記念樹事業の推進 :新築記念樹配布数 11件

◆事業所等の緑化指導 :助成事業所数 9件 3,521.9㎡

◆多くの公園利用者に自主的な美化活動を行う、公園美化活動団体の設立の促進:設立団体数 21団体

◆市保存樹木制度による樹木の指定 :指定本数 11本

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【甲府市農業協働組合】

◆ゴーヤによる緑のカーテンづくりの実施 : 設置 2 店舗

【国母工業団地工業会】

◆ぶどう及びゴーヤによる緑のカーテンづくりを実施 : 参加企業 13 社 カーテン面積 325 m²

【甲府市公立小中学校長会】

◆学校等における緑のカーテンづくりの実施 : 実施校数 31 校

【生活協同組合パルシステム山梨】

◆事業所(本部、甲府センター、一宮センター、西桂センター)での緑のカーテンの実施

: 実施事業所数 4 事業所

◆屋上緑化の実施(本部・一宮センター) : 実施事業所数 2 事業所

【NPO 法人みどりの学校】

◆緑のカーテン、屋上緑化、緑化透水性舗装等の啓発活動 : 啓発活動 23 回 人数 1,316 人

◆屋根緑化の情報提供(小瀬エコブースでのエコクイズはじめ、各種学習会にて)

: 実施回数 3 回 参加者数 150 人

【甲府市地球温暖化対策地域協議会】

◆会員によるゴーヤ苗の栽培と緑のカーテンの実践

緑のカーテンセミナーの開催、セミナー参加者へゴーヤ苗を配布、協議会で栽培した苗を学校・公共施設等に配布、緑のカーテンの実践と普及啓発活動の実施

会員宅でぶどうによる緑のカーテンの育成支援とデータの収集

: 緑のカーテン実施本数(配布数) 2,260 苗

建物、道路等のヒートアイランド対策の推進

<本市の取り組み>

◆透水性舗装の推進を行いヒートアイランド対策 : 実施面積 644 m²

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【NPO 法人みどりの学校】

◆駐車場等の透水性緑化舗装の情報提供、県立大の環境論講義の中で情報提供

: 実施回数 1 回 参加者数 80 人

農地の活用

<本市の取り組み>

◆荒廃した農地の再生整備

農地の再生利用に向けた機械の貸付を行うとともに、荒廃農地の再生相談等の指導

: 再生整備面積 6,768 m²

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【生活協同組合パルシステム山梨】

◆市民農園的な展開「パルファーム山梨」

組合員の希望者に市民農園を貸し出し : 利用者 11 団体 利用区画数 13 区画

クリーンエネルギー自動車の普及 ～環境にやさしい車社会の構築～

イチオシの取り組み

●クリーンエネルギー自動車の普及啓発 【甲府市環境部】

《内容》

クリーンエネルギー自動車の普及促進及び運輸部門における温室効果ガス排出量削減のため、第18回環境リサイクルフェアにおいて、電気自動車の展示を行いました。

このイベントでは、一人でも多くの方に、電気自動車を身近に感じてもらいながら、地球温暖化問題に対する意識の啓発とともに、次世代自動車の普及促進を図っていきます。

《ポイント》

これまでの化石燃料による自動車に代わり、充電インフラの整備とともに、電気自動車の普及が進んでいきます。

また、電気自動車以外にも、水素を使った燃料電池自動車の技術開発が進み、一般向けの販売が開始されました。

甲府市では、平成27年度末に燃料電池自動車を導入し、更なるクリーンエネルギー自動車の普及を推進していきます。



環境リサイクルフェアの様子

◆問い合わせ先 : 甲府市環境部環境保全課 Tel.055-241-4312

(1) 電気自動車、プラグインハイブリッド車の普及促進

《取り組みの内容》

充電設備の整備

<本市の取り組み>

- ◆急速・普通充電器の設置 : 次世代自動車インフラ整備ビジョンについて、ホームページ温暖化対策情報サイト「こうふの eco」で情報提供

需要の創出

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【国母工業団地工業会】

◆社有車への電気自動車の導入 :2 社で導入 導入台数 2 台

【甲府商工会議所】

◆公用車に、EV 車を導入し、PR 活動を実施 :導入台数 1 台

普及啓発活動

<本市の取り組み>

◆環境リサイクルフェアにおける、電気自動車の展示による普及促進

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【東京電力(株)山梨支店甲府支社】(情報提供)

◆県が導入する平成 28 年度 v 2H 設置者への補助金支給について情報提供を実施

【甲府市地球温暖化対策地域協議会】

◆環境にやさしい車の普及 クリーンエネルギー自動車の普及
協議会員(1 人)によるハイブリット車のモニタリングの実施

(2) 燃料電池車等の導入検討

燃料電池車の導入検討

<本市の取り組み>

◆公用車への燃料電池自動車の新規導入 :燃料電池自動車を1台配備(リース)

スマートライフの推進

～地球にやさしいライフスタイルへの転換～

イチオシの取り組み

●太陽熱温水器についての啓発活動（地球温暖化防止学習会）

【NPO法人みどりの学校】

《内容》

NPO法人みどりの学校では、地域や学校等に対する環境教育として、「地球温暖化防止学習会」を開催しています。

学習会では、太陽光・太陽熱や風力などの自然エネルギーの活用に関する講義と、太陽光・風力発電装置、ソーラークッカーなどを使用した体験学習となっています。

家庭などで、さまざまな自然エネルギーを有効に活用することを体感してもらう

ため、ソーラークッキングの体験と併せて、太陽熱エネルギーを有効活用する「太陽熱温水器」の紹介をしています。学習会は、平成27年度に31回開催しました。

《ポイント》

太陽熱エネルギーを利用したソーラークッキングの体験と組み合わせることで、太陽光だけでなく、太陽熱などの自然エネルギーの有効性や可能性について、体感することができるプログラムとなっていて、楽しみながら子どもから大人まで学習することができます。

◆お問い合わせ先：NPO法人みどりの学校 Tel.090-9373-2345

太陽光発電



太陽熱利用



自然エネルギー利用＝再生可能エネルギー利用

イチオシの取り組み

●スマートライフ通信 【環境部環境保全課】

《内容》

「スマートライフ通信」は、省エネルギーや地球温暖化対策に関する、その季節にあった身近で手軽な話題やちょっとしたお得な情報を、広報「こうふ」の暮らしの情報の中で提供しています。

《ポイント》

日常生活や身近な話題を通して、市民にわかりやすく伝えられるよう、心がけています。省エネや温暖化対策を通じた知識・情報を提供することで、市民の意識を高揚させ、日常生活の満足感や充実感を高めることができるよう、努力していきます。スマートライフ通信は、広報「こうふ」だけでなく、地球温暖化対策情報サイト「こうふのeco」にも掲載しています。

◆お問い合わせ先：甲府市環境部環境保全課 Tel.055-241-4312



(1) 省エネ行動の実践

《取り組みの内容》

エネルギーの見える化の推進

<本市の取り組み>

- ◆うちエコ診断事業 : 受診世帯 18 世帯 (15.3t-CO₂削減)

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【国母工業団地工業会】

- ◆生産ラインにおけるエネルギー無駄ゼロに導くIT活用事業による年間購入電力の削減
: 会員 6 社による取組

【生活協同組合パルシステム山梨】

- ◆うちエコ診断の実施 : 診断件数 1 件

省エネ行動の普及啓発

<本市の取り組み>

- ◆広報「こうふ」や地球温暖化情報サイト「こうふの eco」において、「スマートライフ通信」の掲載
: 掲載数 12 回(毎月)

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【東京電力(株)山梨支店甲府支社】(側面的支援)

- ◆「でんき家計簿」を促進することで、省エネ意識の醸成活動を促し、ライフスタイルに合った省エネ手法などの情報を提供することにより、市民への電気に関わる啓蒙活動を支援。

【甲府市地球温暖化対策地域協議会】

◆各種省エネ行動の実践

「山梨県環境家計簿への参加による省エネ行動の実践」、「ライトダウンやまなしへの後援と各委員の実践」、「甲府市減量課で配布している落葉堆肥化キットを自宅にて使用」

: 参加者数 協議会委員 35 人

【山梨県地球温暖化防止活動推進センター】

- ◆全国地球温暖化防止活動推進センター統一アンケートを各種イベントや教室時に実施
: アンケート調査件数 583 件、推定削減量 416t-CO₂削減

甲府市環境コミュニティの創出

<本市の取り組み>

- ◆地球温暖化情報サイト「こうふの eco」 : アクセス数 1,305 件

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【東京電力(株)山梨支店甲府支社】

- ◆市WEBサイト創設への当社HP内の有益情報をリンクすることで、省エネ施策の側面的支援を展開。
「電気機器の上手な使い方・選びかた」のほか、「冬の電気の使い方」などの適宜有益な情報の提供

本市の率先省エネ行動の推進

<本市の取り組み>

- ◆省エネ法による管理標準の遵守(庁内省エネ推進プランの推進)

(2) 住宅・機器による省エネの推進

《取り組みの内容》

省エネ住宅の普及促進

<本市の取り組み>

- ◆地球温暖化情報サイト「こうふの eco」において、住宅等における温暖化対策や省エネについて身近で簡単にできる取り組みや、家庭における二酸化炭素排出の「見える化」についての情報提供

省エネ住宅の普及促進

<本市の取り組み>

- ◆地球温暖化情報サイト「こうふの eco」で、「住」の省エネに関する情報の提供

高効率給湯器の普及促進

<本市の取り組み>

- ◆甲府市地球温暖化対策導入促進助成金(高効率給湯器等への助成) : 助成件数 252 件

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【東京電力(株)山梨支店甲府支社】

- ◆高効率機器の設置状況の情報提供(側面的支援)

【東京ガス山梨株式会社】

- ◆エコジョーズ導入の推進による二酸化炭素削減 : 223(kg-CO₂/台)

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆太陽熱温水器の有効性についてのノウハウの提供
各種学習会にて太陽熱温水器の利用促進のための情報提供
:開催数 31 回、参加者数 2,216 人

LED 照明の普及促進

<本市の取り組み>

- ◆防犯街路灯の設置及び LED 導入等への助成 :新設・撤去・補修 121 灯 交換補助 7,716 灯
- ◆商店街団体が維持管理する街路灯設置及び LED への街路灯変更の補助灯数
:LED 街路灯設置 36 灯 電気料の補助 249 灯
- ◆地球温暖化情報サイト「こうふの eco」において、LED 照明導入による省エネ効果等について情報提供
- ◆うちエコ診断において、LED 照明等の導入効果等の提案 :2 件

公共施設、道路、公園等照明の高効率化

<本市の取り組み>

- ◆相生福祉センターの照明の一部 LED 照明の設置
:相生福祉センターのトイレ、風呂、玄関等の一部 LED 照明を設置
- ◆都市公園等照明灯改修事業(省エネ・グリーン化推進事業) :機器導入数 14 基(4.6t-CO₂削減)
- ◆市が管理する道路照明灯の LED 化 :機器導入数 175 基
- ◆中央卸売市場の冷蔵庫施設の改修工事における LED 照明器具の設置
:設置 7 種類 343 基(平成 26 年度設置 135 基)

スマートムーブの推進

～移動を「エコ」に・健康で快適な賢い移動手段への転換～

●エコ通勤のすすめ

《内容》

国土交通省では、「周辺の道路渋滞」や「地球温暖化」などに対処するため、マイカー通勤から「電車やバス、自転車、徒歩など」での通勤へと転換していく「エコ通勤」運動を推進しています。

「エコ通勤」は、『地域社会』や、『企業』、そして『従業員』など、どの立場からみても“望ましい”通勤交通のあり方を考えることで、それぞれにメリットをもたらします。

山梨県は、自動車による移動が中心であります。甲府市の温室効果ガス排出量のうち、運輸部門の割合が大きいことから、なるべく車を使わない低炭素型の移動（スマートムーブ）を推進しています。

《ポイント》

このエコ通勤は、CO₂を削減するだけでなく、事業者には、「従業員の健康管理・安全管理、駐車場経費の削減、企業イメージの向上」、従業員には「健康増進、渋滞の回避、交通事故リスクの低減」、地域には「渋滞緩和や地球温暖化防止」に寄与します。さらには、エコ通勤優良事業者認証を受けると、事業所名などが認証制度ホームページなどで紹介されるとともに、自社のホームページなどにロゴマークを入れてアピールできます。特に優秀な取組みを行っている事業所は、国土交通大臣表彰に推薦されます。



エコ通勤優良事業所認証
京都議定書の目標達成に貢献しています



(1) エコドライブの推進

《取り組みの内容》

エコドライブの推進

<本市の取り組み>

- ◆市職員に対し、安全運転研修においてエコドライブについての啓発を実施 : 参加者数 253 人
- ◆地球温暖化情報サイト「こうふの eco」でのエコドライブの実施方法の紹介
- ◆うちエコ診断でのエコドライブの実施効果の提案 : 11 件

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆エコドライブの普及啓発活動(各種学習会での情報提供等) : 実施回数 13 回、参加者数 826 人

(2) エコ通勤・エコ通学等の推進

《取り組みの内容》

公共交通機関、自転車、徒歩等による通勤の推進

<本市の取り組み>

- ◆エコ通勤トライアルウィークへの参加 :延べ参加者数 398 人
- ◆「エコ通勤優良事業所認証制度」について、地球温暖化情報サイト「こうふの eco」で周知・普及活動

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【甲府商工会議所】

- ◆行政、関係団体との連携によるエコ通勤推進 環境に配慮すると共に適度な運動による健康維持の観点から、公共交通機関の利用や自転車・徒歩通勤を促し、当所職員が自転車通勤の実践 :実践者数 4 人

【生活協同組合パルシステム山梨】

- ◆「エコ通勤奨励制度」による通勤手段のエコ化による CO₂削減 :参加者 3 人(476.1kg-CO₂削減)

【NPO 法人みどりの学校】(再掲)

- ◆公共交通利用の情報提供 :実施回数 13 回、参加者数 826 人

電動アシスト自転車、電動バイクの普及促進

<本市の取り組み>

- ◆地球温暖化情報サイト「こうふの eco」において、甲府市レンタサイクル事業等の情報提供

(3) 公共交通機関の利用促進

《取り組みの内容》

公共交通機関の利便性の増進

<本市の取り組み>

- ◆県、バス事業者と協働により、路線バスの利用促進のためのイベントを開催
- ◆分かりやすい公共交通情報の提供として、市民が便利なバス情報を活用できるバスコンシェルジュの普及啓発
- ◆公共交通に対する地域主体の取り組みを支援するため、地域説明会を実施 :実施地区 2 地区

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【山梨県バス協会(山梨交通株式会社)】

- ◆山梨県バス総合案内システム「やまなしバスコンシェルジュ」の運営
現行のバスロケーション情報(バス停の位置・バス路線・時刻表・バスの現在の走行位置・乗換経路・最寄の観光情報など)に提供情報を付加するシステム改良を行い、より利便性を向上し、路線バスの利用促進 :サイトへのアクセス件数 約 45,200(回/月平均)

コミュニティサイクル事業の推進

<本市の取り組み>

- ◆電動アシスト自転車の貸与による「レンタサイクル事業」 :利用者数 2,907 台

循環型社会の構築

～持続可能な社会の実現～

イチオシの取り組み

●会員事業所からの古紙回収システム 【甲府商工会議所】

《内容》

甲府商工会議所は、会員事業所を対象にオフィス発生古紙回収システムを運営しています。

このシステムは、会議所単独の取組として1996年に導入されましたが、当時は全国各地で環境問題への関心が高まりをみせた時期で、会議所の青年部の提案がきっかけで始まりました。



《ポイント》

回収には、原則として会議所が無償で提供する回収ボックスが使われています。回収品目は、新聞、雑誌、段ボール、コピー用紙、コンピューター紙、封筒、パンフレット、ポスター、カレンダー、シュレッダー紙など古紙全般となっています。シュレッダー紙は回収袋、段ボールは縛って排出します。

会員事業所から回収したミックスペーパーは、古紙再生品（トイレトペーパー等）の原料として利用され、現在46事業所がこの回収システムを利用しています。



◆お問い合わせ先 : 甲府商工会議所 中小企業振興部 Tel.055-233-2243

(1) 廃棄物の3Rの推進

《取り組みの内容》

資源物排出の利便性の向上

<市民、事業者、NPOの取り組み>

【生活協同組合パルシステム山梨】

◆容器の回収(率)

リユースびん[66.1%]、紙(牛乳)パック[76.1%]、ABパック[26.8%]、商品案内(カタログ)[82.9%]、注文用紙[84.0%]、ポリ袋[37.1%]、たまごパック[87.5%] 食材セットトレイ[51.2%]

ごみの分別回収による減量化、再資源化の推進

<本市の取り組み>

- ◆有価物回収事業 :自治会への報奨金交付件数 389 件
- ◆資源回収推進事業 :資源物回収量 4,930t
- ◆陶磁器製食器のリユース・リサイクル事業 :陶磁器製食器回収量 4,604t
- ◆リサイクル推進員活動補助事業 :活動延べ人員 5,470 人
- ◆ミックスペーパー分別回収事業 :ミックスペーパー回収量 1,821t
- ◆コンポストキットの配布 : 335 セット
- ◆使用済み小型電子機器回収 : 12.6t
- ◆容器包装廃棄物(紙箱・紙袋・包装紙)の分別回収 : 25.6t
- ◆プラスチック製容器分別収集 :13.7t(モデル地区にて試行的に実施)
- ◆分別排出普及啓発チラシを作成 :市内組回覧による周知、啓発を実施
- ◆ごみ排出抑制による焼却量を削減するため、一般廃棄物収集運搬業者に対する適正処理研修会を開催するとともに、中小規模事業者 1,011 社への訪問調査指導を行い減量化へ働きかけの実施
- ◆多量排出事業者に対する事業系一般廃棄物削減等の啓発のため、事業系一般廃棄物減量化等計画書を提出させ、減量化に努める :計画書提出件数 80 社

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【国母工業団地工業会】

- ◆会員企業による共同リサイクル、紙類の分別・回収・再利用
:ダンボール、新聞、雑誌、ミックスペーパー、模造紙の分別回収再利用 計 846t

【甲府商工会議所】

- ◆会員事業所から回収したミックスペーパーを古紙再生品原料(トイレtpーパー等)として利用、リサイクルの啓発 :古紙回収量 87,338 kg

【甲府市自治会連合会】

- ◆毎月の組長会議や自治会ごとのイベント時、有価物の提出の際などの指導を実施
:ミックスペーパー回収量 1,820.5t

リサイクルプラザの利用促進

<本市の取り組み>

- ◆環境総合教育施設として管理運営 :利用者数 65,246 人

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆リサイクルプラザを活用して自然エネルギー体験、ワークショップ等を開催
:開催数 4 件、参加者数 140 名

(2) バイオマス資源の「わ」の構築

《取り組みの内容》

生ごみの減量化、再資源化の推進、落ち葉の堆肥化の検討

<本市の取り組み>

- ◆生ごみ処理機器購入補助 : 補助件数 81 件
- ◆生ごみ発酵促進剤 EM ポカシ交付事業 : ポカシ交付実数 28,665 袋
- ◆剪定枝・落ち葉や廃食用油などのバイオマス資源の活用
: 落葉堆肥化キット配布 落葉堆肥化容器貸与 3 件

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【国母工業団地工業会】

- ◆会員企業内社内食堂より発生する生ごみの堆肥化及び廃食用油の家畜の飼料化(団地内企業 8 社による) : 生ごみ発生量 18,841kg 廃食用油回収量 300ℓ

【NPO 法人みどりの学校】

- ◆生ごみの資源化の情報提供
各種学習会において、ごみ分別・削減や、EM ポカシ等の発酵促進剤による生ごみたい肥化についての情報提供 : 実施回数 13 回、参加者数 826 人

菜の花プロジェクト等の推進

<市民、事業者、NPO の取り組み>

【生活協同組合パルシステム山梨】

- ◆菜の花の栽培、種の収穫、廃食用油回収 : 廃食用油の回収 760.8ℓ

(3) 熱回収

《取り組みの内容》

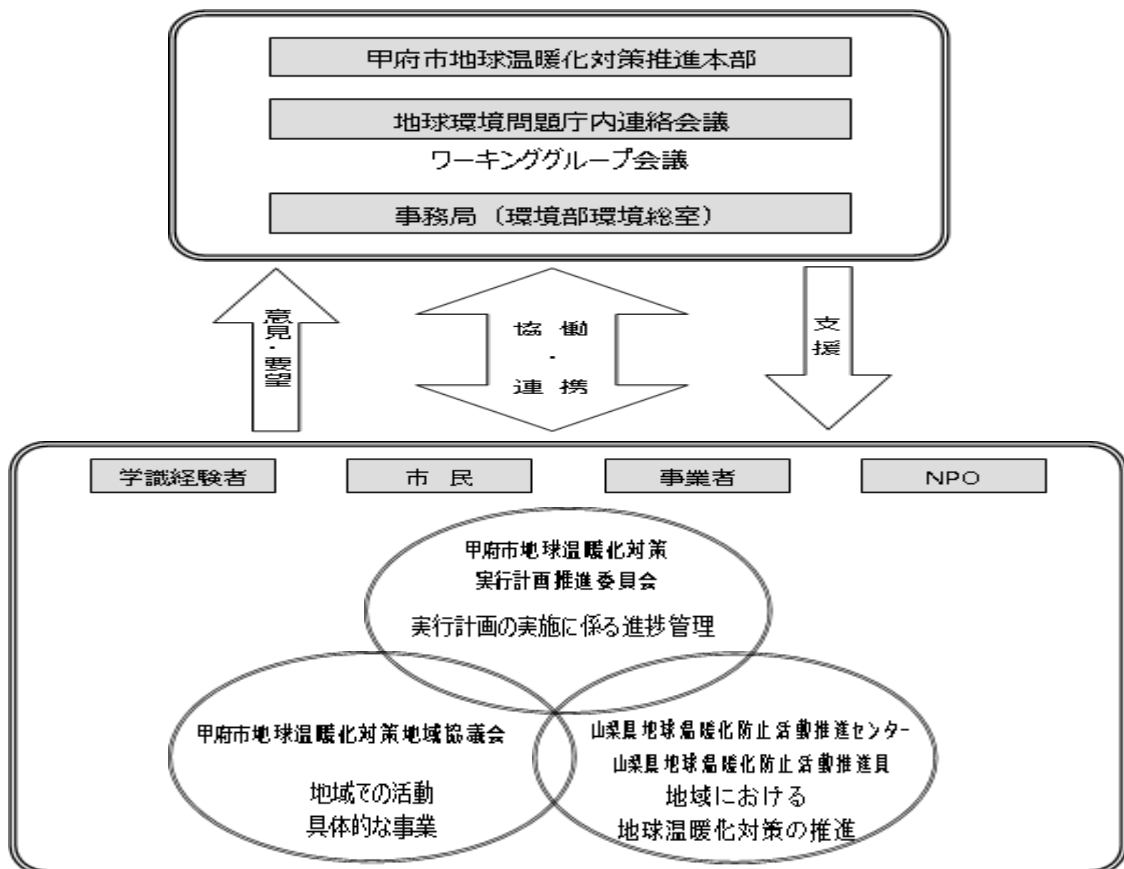
<本市の取り組み>

- ◆環境センター附属焼却工場における廃棄物発電 : 電力量 16,818,580 kWh

第3章 施策の検証

1 実行計画の推進体制

- 本市では、実行計画の推進状況の検証や施策の推進方法について協議を行うため、市民、学識経験者、地元企業、団体、行政等の代表者で組織する「甲府市地球温暖化対策推進委員会」を設置しています。
- 推進委員会は、実行計画の推進に関することや進捗管理に関すること、評価及び見直しに関すること等を所掌しています。
- また、推進委員会には実行計画の専門的な調査、検討を行うための部会を設置しており、部会では、施策の進捗状況について把握し、その結果につき個別評価を行います。
- 部会で個別評価した結果については、推進委員会に付し、全体で再評価を行い、取り組みに遅れがある場合は改善策を検討します。
- 市内においては、実務担当者による「ワーキンググループ会議」、その上部機関として本市の対策を協議する「地球環境問題庁内連絡会議」、さらに地球温暖化対策に関する施策について本市が統一的かつ総合的に推進していくことを目的とした「地球温暖化対策推進本部」があります。
- 市内及び推進委員会において、実行計画の進捗管理を行うことにより、Plan（計画）、Do（実施）、Check（評価）、Act（改善）のPDCAサイクルによる施策の着実な推進を図っています。



甲府市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の推進体制

2 甲府市地球温暖化対策実行計画推進委員会からの意見

- 平成27年度の「市の取り組み」及び「市域での取り組み」について、推進委員会からいただいたご意見等をアクションプランごとにまとめました。
- いただきましたご意見等を踏まえ、実行計画の施策や取り組みを推進していきます。

全体に対する意見

- 課題があった事については、ドキュメントとして残していく事に意味があり、それを積み上げる事によって価値が生まれる。ドキュメントとして残せば、問題点や改善点が分かってくるので、それを活用し今後の取り組みに繋げていければよい。
- 事業者、団体、甲府市もいろいろな取り組みをやっていることがわかるが、取り組みの効果をどのように計量化をするか、更に効果を上げるための方法を、考えた方がいいのではないか。
- これまで、さまざまな取り組みを行ってきたが、いくつかの実績では減少しているような印象がある。温暖化の問題は深刻化しているので、温暖化対策の重要性の意識が低下しないよう、考えなければいけないと思う。

アクションプラン1 地域の担い手、協働による「わ」の構築《人づくり》

- 土壌の炭素を増やすことによってCO₂を削減し、さらに効果の見える化をする試みが、農水省で行われている。これを家庭菜園で行うことができれば、家庭の環境教育の一環として取り組めるようになればよいと思う。
- キッズISO14000は唯一の国際環境プログラムであり、世界・全国と共通のワークブックを使用しているプログラムなので、教育委員会や校長会と連携できればよいと思う。

アクションプラン2 スマートシティ甲府の創造《地域づくり》

- 太陽光発電システムについては、県内ではかなり進んできている一方で、様々な問題が現われている。推進する立場として、今後、甲府市ではどういう方向で太陽光や、再生可能エネルギーを活用していくのがいいのか、という事を考えておいた方がいい。

アクションプラン3 緑の育成、潤いのあるまちづくり《地域づくり》

- 緑のカーテンモニター数については、指標どおり甲府市温対協と協働で実施したモニター数の実績だけとなっている。モニターに限らず、緑のカーテンに取り組んでいる参加者も多いと思われるので、参加者という形で実績を取りまとめてもよい。

アクションプラン4 クリーンエネルギー自動車の普及《日々の暮らし》

- 充電設備の整備や電気自動車等の導入について、何基設置・何台導入した報告だけでなく、整備や導入によってどのくらいCO₂を削減できたのか検証ができればよい。

アクションプラン5 スマートライフの推進《日々の暮らし》

- LED、高効率給湯器などの導入実績については、現在の方法（市の助成金制度による導入分の集計）だけでは、市域全体を把握することができない。

アクションプラン6 スマートムーブの推進《日々の暮らし》

- エコ通勤優良事業所認証制度については、事業所にメリット（費用対効果等）がないから増えていかないと思われる。今後、この目標を推進していくのであれば、事業所の負担を減らすことなどを考えなければならないのではないか。
- エコ通勤・エコ交通 他（アクションプラン6全般）について、CO₂排出量から見ると甲府市・山梨県とも交通分野が4割を占める。交通分野をしっかりと取り組む事がCO₂の排出量全体の削減に効果があるので、より一層取り組んでいく必要がある。

アクションプラン7 循環型社会の構築《日々の暮らし》

- 廃プラスチックの回収については、今年度12月より市内全域で回収が実施される。他の市では既に実施されているが、甲府市では初めての事なので、丁寧に説明していかないといけない。

3 Act（改善）の方向性

本報告書では、重点プロジェクトである7つのアクションプランに関する平成27年度の施策及び取組みの実施状況等を取りまとめているが、全体としては、市民・事業者・NPO等と行政が一丸となって、概ね順調に取り組みが実施されてきた。平成28年度からは、これまでの重点プロジェクトを継承する6つのアクションプランと適応策で構成されており、これまでの緩和策とともに適応策についても、多様な担い手による取組みが一層重要となる。

緩和策については、今後も更なる温室効果ガス排出の抑制を図りつつ、適応策については、気候変動によるさまざまな影響が顕在化してきており、地域の特性や実情を踏まえ、市民生活への影響を低減する施策や取組みを推進することが重要である。

また、緩和策や適応策とも、情報の共有によって効果的な施策を図ることができることから、現在、さまざまな施策が取り組まれている状況や実施方法などをより多くの人へ周知されるよう、市民、事業者等への情報提供、共有についても推進していく。

【資料（1）】甲府市地球温暖化対策実行計画推進委員会の委員名簿

（委嘱期間：平成 28 年 11 月 26 日～平成 30 年 11 月 25 日）

代表区分	氏 名	所 属
学識経験者	〈委員長〉 鈴木 嘉彦	山梨大学名誉教授
	〈副委員長〉 箕浦 一哉	公立大学法人山梨県立大学 准教授
	秋元 達也	山梨県エネルギー局エネルギー政策課 課長
地域関係者	萩原 爲仁	甲府市農業協同組合 代表理事専務
	笹本 嘉壽雄	中央森林組合 代表理事組合長
	高根 明雄	協同組合同母工業団地工業会 専務理事
	佐々木 宏明	甲府商工会議所 環境問題委員会 前委員長
	望月 真	山梨交通㈱ 総務部 部長
エネルギー供給者	小俣 保広	東京電力パワーグリッド㈱山梨総支社 渉外担当課長
	梶山 禎秋	東京ガス山梨㈱ 常務取締役
教育関係者	横内 公	甲府市公立小中学校長会 中道北小学校長
市民団体	白川 恵子	生活協同組合パルシステム山梨 理事長
	芦澤 公子	特定非営利活動法人みどりの学校 理事長
	石井 迪男	甲府市地球温暖化対策地域協議会 副会長
	鳥屋尾 健	山梨県地球温暖化防止活動推進センター 事務局長 (公益財団法人キープ協会)
	志沢 美香	やまなし木質バイオマス協議会 事務局
市民代表	加々美 富明	甲府市自治会連合会副会長 (環境委員会 委員長)

甲府市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)
平成 27 年度年次報告書

編集・発行/甲府市環境部環境総室環境保全課

〒400-0831 山梨県甲府市上町 601-4
TEL055-241-4312 TEL055-241-6190

甲府市ホームページ
<http://www.city.kofu.yamanashi.jp>

甲府市温暖化対策情報サイト「こうふの eco」
<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/smartcity/index.html>